



# ずっと住みたいまち豊中 ～3Rの心がけ～



3R(スリーアール)とは、Reduce (リデュース)、Reuse (リユース)、Recycle(リサイクル)の3つの英語の頭文字から取ったものです。

3つのRは、それぞれごみの減量に効果がありますが、まずは費用もかからずエネルギー消費の少ないリデュースに取り組み、次にリユース、リサイクルの順に取り組んでいくことが望ましいとされています。



## ごみになりそうなものを減らす

- マイバッグ・マイボトルを持参しましょう  
レジ袋やペットボトルといった使い捨て容器の削減につながり、天然資源の使用を抑制することができます。
- 買い過ぎないように作り過ぎないように食べきりましょう  
必要な分だけ購入し、食事は残さず食べればごみの減量につながります。
- 生ごみを捨てる毎に「水切り」をしましょう  
生ごみの約75%は水分といわれています。  
「水切り」で水分を減らすことができ、ごみの減量につながります。



## ものを繰り返し大切に使う

- 同じものを何度も使い、最後まで使い切りましょう  
洗剤などは詰め替え商品を購入するなど、できるだけ容器を捨てないようにしましょう。
- 使わなくなったものは、必要としている人に譲りましょう



## 分別して再び資源にする

- 正しく分別して、市の資源回収や集団回収に出しましょう  
可燃ごみや不燃ごみの中には、資源として再生利用できるものが含まれています。  
資源とごみは正しく分別して市の資源回収や集団回収に出しましょう。

どうしても残ってしまったものが、ごみになります。  
3R(発生抑制・再使用・再生利用)を実践しましょう。